

「驚き」「楽しさ」「満足感」をめざして。



第31期

HIRAKI COMPANY REPORT

株主通信

平成19年4月1日～平成20年3月31日

株主の皆様へ Message from the President

ごあいさつ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。
さて、当社第31期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の決算
ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

代表取締役 向畑 達也

「長期安定的な企業価値の向上」を目指して

当社の社訓は「人の生命は限りがある。会社の生命を永遠のものにして、次の時代のための礎となろう。」であり、「長期安定的な企業価値の向上」が経営の基本方針であります。
この実現に向けて「お客様が本当に欲しいと思われる商品を、気持ちよく買っていただくこと」を基本方針として靴作りを行っております。品質を守りながら、気軽に履ける価格設定で商品開発を行い、お客様に「驚き」、「楽しさ」、「満足感」をお届けできるよう社員一丸となって取り組んでおります。
この取り組みによって、お客様からご支持をいただき、長期安定的な企業価値の向上を実現してまいります。

CONTENTS

株主の皆様へ	01
中期事業戦略／ヒラキのビジネスモデル	02
TOPICS	03
CSRコミュニケーション／商品のご案内	04
営業の概況	05
事業のセグメント別概況	07
連結財務諸表	09
財務諸表	11
株式情報	13
会社情報	14

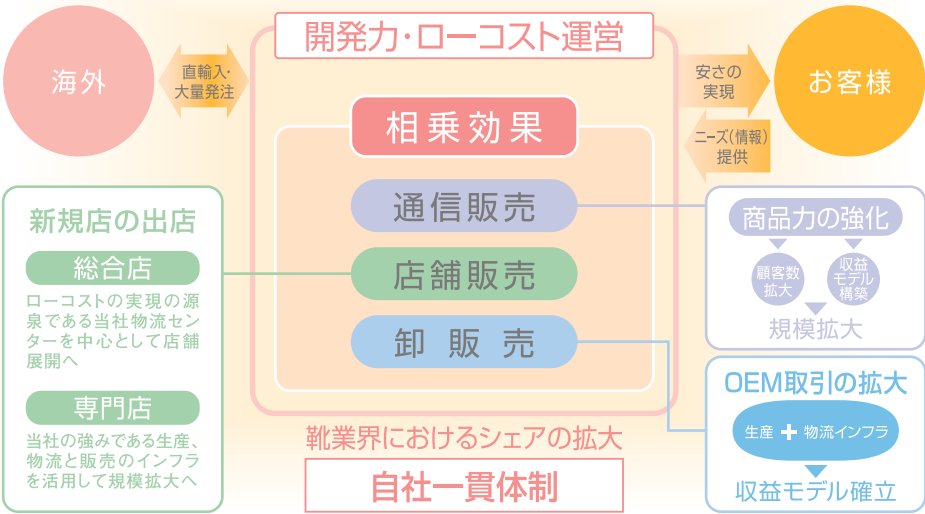
中期事業戦略（連結）
～SPAモデルの確立へ～成長と収益力の強化へ

中期事業戦略目標
売上高300億円、営業利益15億円を目指して。

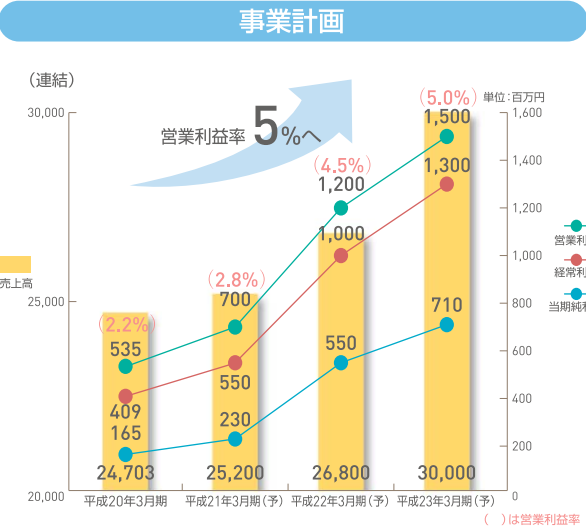
- 事業戦略
- 事業ごとの収益モデル確立による「収益力の強化と多様化」を実現
 - ・コア事業（通販）の強化に加え、既存事業の収益力の強化と、成長戦略として新事業の専門店の出店拡大
 - 4つの販売業態の相乗効果による「大量発注力の強化と効率経営」を実現
 - ・コア事業（通販）の拡大に加え、各事業による商品の共用による発注ロットの引き上げ（大量発注強化）
 - ・物流業務、通常業務の集約による効率化

ヒラキのビジネスモデル

中国を中心とした生産体制と通信販売事業をベースとした販売力による自社一貫体制が特長。
商品力強化によって通信販売事業の拡大を図るとともに、生産・物流インフラを活用して、店舗（総合店・専門店）販売、卸販売事業の拡大を目指しております。



SPA…衣類などをメーカーや卸売から商品を仕入れるのではなく、自ら商品開発から製造、販売までを手掛ける流通形態のこと。
OEM…委託を受けた相手先ブランドで販売される製品を製造すること。





TOPICS

「新180円スニーカー」発売開始【平成20年2月】「事業部制」から「カンパニー制」に移行【平成20年4月】

販売累計565万足を記録した「180円スニーカー」に次ぐ商品として「新180円スニーカー」の販売を開始いたしました。履き心地にこだわりのクッション性を高めるなど、価格だけではなく機能性の充実も図りました。併せて「180円ポロシャツ」ならびに「180円スクールポロシャツ」の販売も開始し、低価格帯商品の充実を図りました。



●新180円スニーカー

婦人靴を中心とした専門店事業に本格参入【平成20年4月】

平成19年9月より、靴のSPAモデルを強化するため新たな挑戦としてワンランク上の婦人靴を中心とした専門店をテストケースとして展開してまいりました。当社の持つ商品開発力と物流および販売網を活用した収益モデルが確立できる可能性が高まり、また人員体制の強化も進んだことから、新たな収益モデルになりうると判断し、婦人靴を中心とした専門店事業に本格的に参入することといたしました。

婦人靴専門店ブランド

「Ma&Si（マー・アンド・シー）」
 オーバ南越谷店（埼玉県越谷市） 姫路駅ビル店（兵庫県姫路市）
 リソラ大府店（愛知県大府市） イオンおゆみ野店（千葉県千葉市）
 アリオ八尾店（大阪府八尾市）平成20年7月オープン予定
 イオン上里店（埼玉県児玉郡）平成20年7月オープン予定
 「BONNE FOI（ボンヌ・フォア）」
 フォーラス姫路店（兵庫県姫路市）

第32期のスタートとなる平成20年4月1日より、組織を「事業部制」から「カンパニー制」に移行し、権限委譲によって事業拡大のスピードを加速させるとともに、カンパニー制の下、4つの販売形態の強化と相乗効果を追求し、靴のSPAモデルを強化しながら「靴の総合販売会社」を目指してまいります。

カンパニー

- 通信販売カンパニー（旧 通信販売事業部）
靴を中心とした商品をカタログ、インターネット媒体で全国に通信販売。
- 総合店カンパニー（旧 店舗販売事業部）
靴を中心とし、衣料、食品、日用雑貨等の総合的な商品をディスカウント業態で関西地区において店舗販売。
- 卸販売カンパニー（旧 卸販売事業部）
靴を大手小売店、量販店等に卸販売。
- 専門店カンパニー（旧 専門店事業部）
主に婦人靴を中心としてショッピングセンター等において店舗販売。

現在鋭意展開中の婦人靴専門店をご紹介します。



おしゃれに関心のある幅広い年代の女性を対象としたカジュアル靴を中心に、日常からちょっとしたお出かけまでのオケージョンに対応した品揃えのシューズショップ

通勤からお出かけに対応したエレガンスラインを中心に日常履けるカジュアルを加えて、幅広いシーンに対応した上品で落ち着きのあるシューズショップ



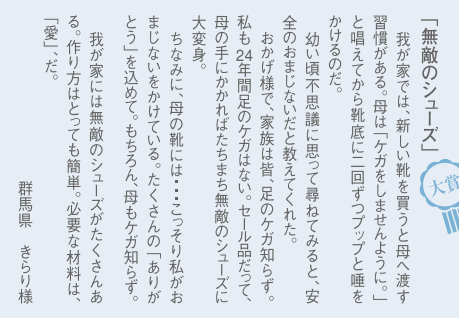
CSRコミュニケーション

「ヒラキ靴まつり」開催【平成19年9月】

平成19年9月2日の「靴の日」、兵庫県朝来市の協賛のもと、恒例の『ヒラキ靴まつり』を当社生野事業所で開催し、たくさんの方にご参加いただきました。「靴供養」を執り行い、役目を終えた靴たちを感謝の気持ちを持ってお見送りいたしました。また、靴への感謝の言葉や思い出を綴る『ヒラキ靴短冊大賞』の募集を行い、全国より6,125通の応募をいただきました。

なお、本年度は8月31日（日）に『ヒラキ靴まつり』を開催いたします。

※『ヒラキ靴短冊大賞』の応募要項は裏表紙に紹介しております。



「ヒラキ靴短冊大賞」前年度大賞作品



商品のご案内

平成19年10月～平成20年4月に発売したおすすめのアイテムを一部ご紹介します。

新180円スニーカー
¥180（税込¥189）
クッション材で、やわらかい履き心地に。

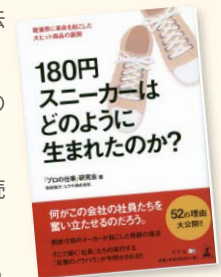
476円カジュアルスニーカー
¥476（税込¥499）
うれしい5つのこだわり機能に注目！

クロッグスニーカー
¥480（税込¥504）
かかとなしタイプのおしゃれスニーカー。

カジュアルスニーカー
¥380（税込¥399）
家族みんなで履ける21サイズ×3カラー。

カジュアルブーツ
¥743（税込¥780）
親子でお揃いのブーツスタイルもOK！

アルコゼ多機能シューズ
¥1,980～¥4,900（税込¥2,079～¥5,145）
・アクティブタイプ
・カジュアルタイプ
・ビジネス&タウンタイプ



発売元 株式会社幻冬舎
定価 1,260円（税込）



営業の概況 Business Result

強力な『販売促進商品』を継続的に開発、投入し、幅広い販促戦略で事業の安定 拡大を推進します。

当連結会計年度における小売業界は、消費者ニーズの多様化やライフスタイルの変化によって企業間の競争が激しさを増す中、猛暑・残暑等異常気象の影響により夏物商戦、秋物商戦で苦戦を強いられ、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは売上拡大に向け積極的な販売促進施策を実施し、また季節要因に左右されにくい体制作りを進め、商品のテコ入れに取り組みました。

しかしながら、残暑に続き暖冬に見舞われるなど1年を通して天候不順の影響を受けたことから、売上高は247億3百万円（前年同期比0.1％減）となりました。

利益面では、上期において急激な円安の影響で売上総利益率が低下したことに加え、通信販売事業におきまして販売促進の強化として

広告宣伝費を増加させたものの、天候不順等により販促投資に見合う売上高が確保できなかった結果、営業利益は5億3千5百万円（前年同期比52.0％減）、経常利益は前連結会計年度に発生した上場関連費用が減少し、4億9百万円（前年同期比54.0％減）となりました。当期純利益はカード事業撤退に伴う営業貸付金等の譲渡にあたり譲渡損失を特別損失に計上したため、1億6千5百万円（前年同期比63.6％減）となりました。

次期におきましても、厳しい経営環境が予想されますが、通信販売、総合店販売、卸販売、専門店販売の4つの販売形態の強化と相乗効果を追求し、靴のSPAモデルを強化しながら「靴の総合販売会社」を目指してまいります。

対処すべき課題

当社グループは、「長期安定的な企業価値の向上」を経営の最重要課題と考えており、「強いところをより強く」することを戦略の重点においております。この方針に基づき、当社グループの強みである「靴を中心とした自社企画商品力」、「価格の安さ」および「通信販売を中心とした多彩な販売手法」をより強化してまいります。

① 多くのお客様に気軽に履いていただける靴の開発強化

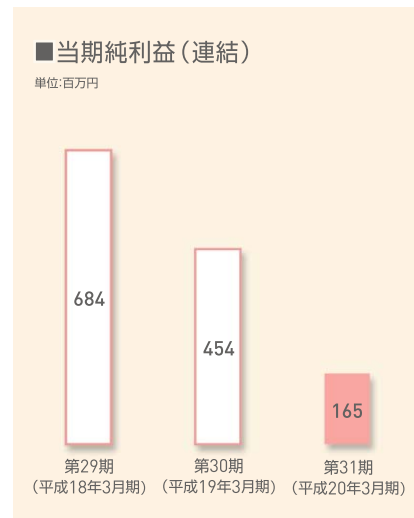
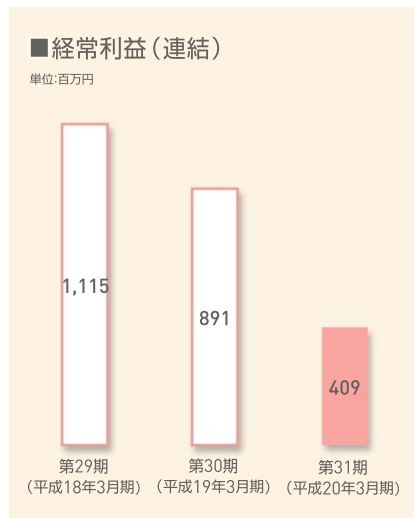
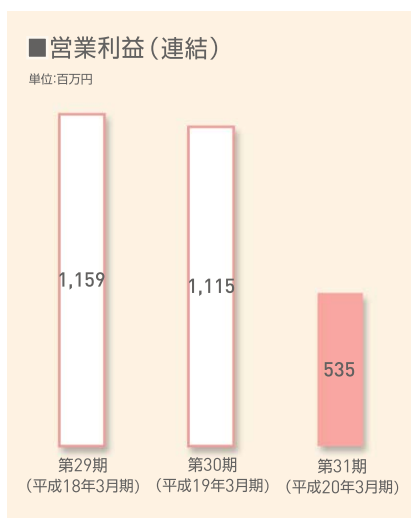
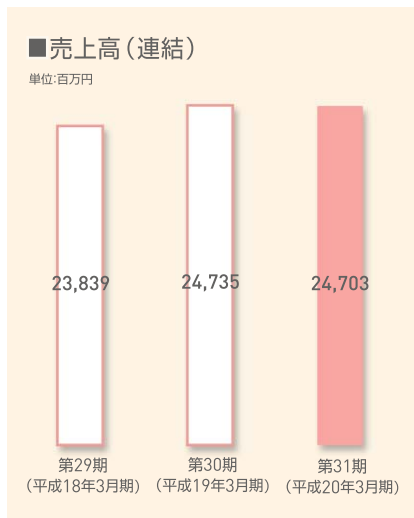
- 1) 低価格商品の強化
- 2) 顧客層の拡大
- 3) インターネットによる販売の強化
- 4) 「安さ」を支えるローコストオペレーションの強化

② 靴に関連する事業の強化

- 1) 靴事業推進部による全社の靴の販売戦略を強化
- 2) ワンランク上の商品の拡大
- 3) 卸販売事業の拡大
- 4) 強みの業務の事業化と事業拡大に向けた人材確保・教育

③ 靴マーケットとの関わりの強化

靴関連事業から派生する新たなビジネスへの挑戦



ヒラキホームページ

ヒラキのホームページでは、タイムリーなプレスリリースやIRニュースのほか、会社情報、IR情報など、株主・投資家の皆様に役立つ情報を定期的に更新、掲載しております。また、HIRAKI Shoppingサイトへもリンクしておりますので、どうぞお気軽にアクセスしてみてください。



<http://company.hiraki.co.jp>

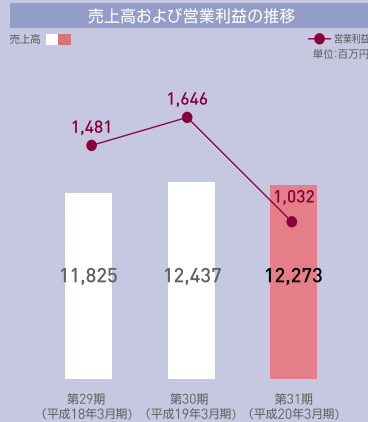




4つの販売形態の強化と相乗効果を追求し、「靴の総合販売会社」を目指します。

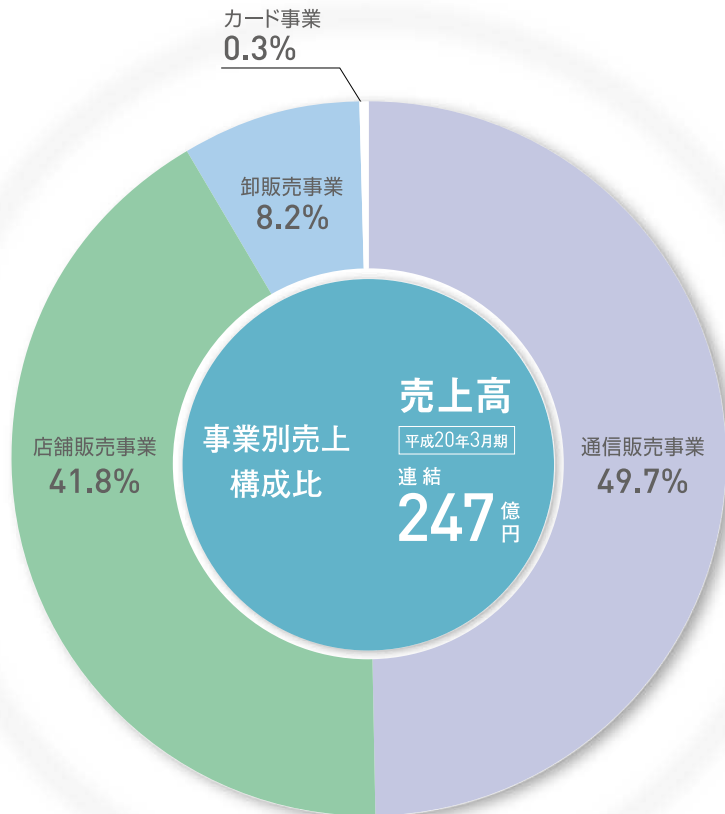
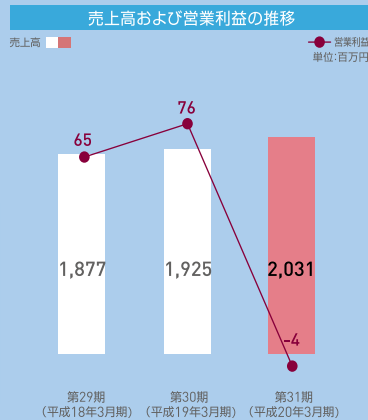
通信販売事業

通信販売事業におきましては、靴の商品力の強化に加え、カタログ・チラシやインターネットの販促媒体を強化いたしました。しかしながら、天候不順の影響を受け販促投資に見合う売上高が確保できませんでした。この結果、売上高は122億7千3百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は10億3千2百万円（前年同期比37.3%減）となりました。



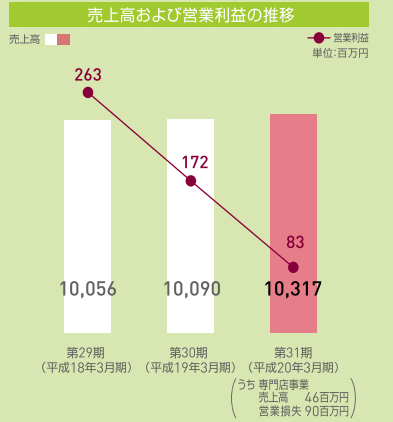
卸販売事業

卸販売事業におきましては、商品企画力を強化し靴専門店との取引を拡大する一方で、今後の事業拡大に向け人員を増加いたしました。この結果、売上高は20億3千1百万円（前年同期比5.5%増）、営業損失は4百万円（前年同期は営業利益7千6百万円）となりました。



店舗販売事業

店舗販売事業におきましては、収益力のある「靴」を活かして値上げ環境下にある商品を価格据え置きした結果集客力が高まりました。しかし平成19年9月より専門店の出店を行った影響で先行投資が発生しました。この結果、売上高は103億1千7百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は8千3百万円（前年同期比51.7%減）となりました。



第32期より、専門店事業を本格展開いたします。



専門店事業

第31期でのテスト運用を経て、第32期より婦人靴を中心とした専門店事業に本格参入し、新たに10店舗の出店、売上2億円を目指して成長戦略を推進してまいります。今後、大型ショッピングセンターを中心に専門店を出店し、既存店舗や卸販売業の商品強化につなげていく計画であります。なお既存店舗につきましては、P03に記載しております。



※カード事業は、平成19年6月30日をもって撤退いたしました。



連結財務諸表（要約）Consolidated Financial Statement

連結貸借対照表

	（単位:百万円）	
	平成20年3月期	平成19年3月期
【資産の部】		
流動資産	8,899	9,279
現金及び預金	1,085	1,142
受取手形及び売掛金	1,585	1,571
営業貸付金	－	1,312
たな卸資産	5,816	5,102
繰延税金資産	294	173
その他	149	230
貸倒引当金	△32	△254
固定資産	8,681	8,398
有形固定資産	8,341	7,915
建物及び構築物	4,481	4,106
機械装置及び運搬具	37	21
土地	3,658	3,636
その他	163	150
無形固定資産	158	190
投資その他の資産	181	292
その他	196	292
貸倒引当金	△14	△0
資産合計	17,580	17,677

	（単位:百万円）	
	平成20年3月期	平成19年3月期
【負債の部】		
流動負債	5,040	5,760
買掛金	1,406	1,254
短期借入金	100	200
一年以内償還予定の社債	－	200
一年以内返済予定の長期借入金	2,047	2,557
賞与引当金	141	138
その他	1,345	1,409
固定負債	8,564	7,555
長期借入金	8,308	7,466
その他	256	89
負債合計	13,605	13,315
【純資産の部】		
株主資本	4,158	4,297
評価・換算差額等	△183	64
純資産合計	3,975	4,361
負債及び純資産合計	17,580	17,677

連結損益計算書

	（単位:百万円）	
	平成20年3月期	平成19年3月期
売上高	24,703	24,735
売上原価	15,086	14,730
売上総利益	9,616	10,005
販売費及び一般管理費	9,081	8,889
営業利益	535	1,115
営業外収益	95	35
営業外費用	221	259
経常利益	409	891
特別利益	－	5
特別損失	81	114
税金等調整前当期純利益	328	782
法人税、住民税及び事業税	78	385
法人税等調整額	84	△57
当期純利益	165	454

連結キャッシュ・フロー計算書

	（単位:百万円）	
	平成20年3月期	平成19年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	904	174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△758	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233	△95
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の減少額	△87	△47
現金及び現金同等物の期首残高	1,139	1,187
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	33	－
現金及び現金同等物の期末残高	1,085	1,139

連結株主資本等変動計算書

	株主資本				（単位:百万円）	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	評価・換算差額等合計	純資産合計
平成19年3月31日残高	431	1,129	2,736	－	64	4,361
連結会計年度中の変動額						
ストックオプションの権利行使による株式の発行	6	6				12
剰余金の配当			△227			△227
当期純利益			165			165
新規連結による減少高			△37			△37
自己株式の取得				△52		△52
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					△248	△248
連結会計年度中の変動額合計	6	6	△98	△52	△248	△386
平成20年3月31日残高	437	1,136	2,637	△52	△183	3,975



財務諸表（単体）（要約） Unconsolidated Financial Statement

貸借対照表

	（単位:百万円）	
	平成20年3月期	平成19年3月期
【資産の部】		
流動資産	8,800	9,149
現金及び預金	940	997
受取手形	20	17
売掛金	1,565	1,554
営業貸付金	－	1,312
商品	5,394	4,895
その他	911	626
貸倒引当金	△32	△254
固定資産	5,388	5,041
有形固定資産	4,771	4,299
建物及び構築物	2,755	2,311
土地	1,816	1,816
その他	199	171
無形固定資産	158	190
投資その他の資産	458	551
投資有価証券	24	29
関係会社株式	3	3
その他	445	519
貸倒引当金	△14	△0
資産合計	14,188	14,191

	（単位:百万円）	
	平成20年3月期	平成19年3月期
【負債の部】		
流動負債	4,788	5,509
買掛金	1,417	1,254
短期借入金	100	200
一年以内償還予定の社債	－	200
一年以内返済予定の長期借入金	1,869	2,379
賞与引当金	139	136
その他	1,262	1,339
固定負債	5,653	4,466
長期借入金	5,397	4,377
その他	256	89
負債合計	10,442	9,976
【純資産の部】		
株主資本	3,937	4,150
評価・換算差額等	△190	64
純資産合計	3,746	4,215
負債及び純資産合計	14,188	14,191

損益計算書

	（単位:百万円）	
	平成20年3月期	平成19年3月期
売上高	24,690	24,734
売上原価	15,102	14,745
売上総利益	9,587	9,988
販売費及び一般管理費	9,244	9,106
営業利益	343	881
営業外収益	94	25
営業外費用	156	197
経常利益	281	709
特別利益	－	5
特別損失	130	113
税引前当期純利益	150	600
法人税・住民税及び事業税	16	306
法人税等調整額	80	△54
当期純利益	53	348

株主資本等変動計算書

	株主資本				評価・換算 差額等合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
平成19年3月31日残高	431	1,129	2,589	－	64	4,215
事業年度中の変動額						
ストックオプションの権利行使による株式の発行	6	6				12
別途積立金の積立			－			－
剰余金の配当			△227			△227
当期純利益			53			53
自己株式の取得				△52		△52
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）					△255	△255
事業年度中の変動額合計	6	6	△173	△52	△255	△468
平成20年3月31日残高	437	1,136	2,416	△52	△190	3,746



株式情報 (平成20年3月31日現在) Stock Information

株式の状況

発行済株式の総数	5,061,600株
株主数	3,946名

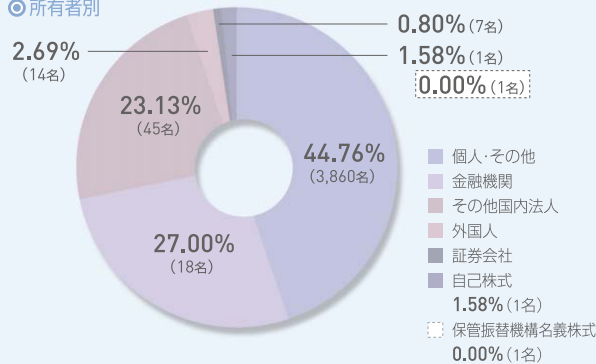
大株主の状況

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
株 式 会 社 マ ヤ ハ	752	15.09
ヒ ラ キ 従 業 員 持 株 会	264	5.30
神 戸 信 用 金 庫	251	5.04
株 式 会 社 み な と 銀 行	211	4.23
株 式 会 社 山 陰 合 同 銀 行	184	3.69

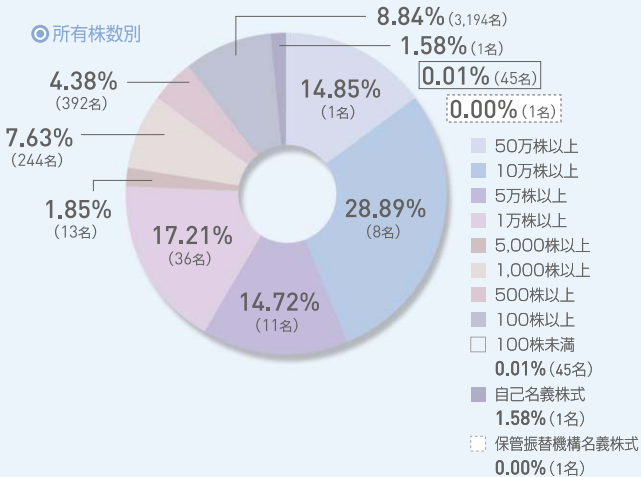
(注) 出資比率は、自己株式(80,000株)を控除して計算しております。

株式分布状況【株式数比率(株主数)】

所有者別



所有株数別



会社情報 Company Information

会社概要 (平成20年3月31日現在)

社 名	ヒラキ株式会社(HIRAKI CO.,LTD.)
設 立	1978年4月22日
本社所在地	〒650-0027 神戸市中央区中町通 2丁目1番18号 日本生命神戸駅前ビル12階
資 本 金	4億3,748万円
従 業 員 数	261名(連結)(嘱託、パート、アルバイト除く)

役員 (平成20年6月27日現在)

取締役および監査役		
代表取締役会長	野崎 誠	
代 表 取 締 役	向畑 達也	最高執行責任者 上海平木福客商業有限公司 董事長
取 締 役	岡崎 守隆	経営戦略室長
取 締 役	今本 清治	カンパニー・現業支援本部長兼経理部長
常 勤 監 査 役	伊原 英二	
監 査 役	朝家 修	公認会計士 税理士朝家事務所 代表
監 査 役	松田 陽三	神戸信用金庫 常任監事

執行役員

社長執行役員	向畑 達也	最高執行責任者
専務執行役員	梅木 孝雄	通信販売カンパニー社長 兼物流部長
常務執行役員	岡崎 守隆	経営戦略室長
常務執行役員	今本 清治	カンパニー・現業支援本部長 兼経理部長
常務執行役員	錦戸 美隆	総合店カンパニー社長
上席執行役員	松添 晃明	カンパニー・現業支援本部 プロジェクト・システム室長
執 行 役 員	埜邨 敬和	総合店カンパニー 総合店開発部長
執 行 役 員	明石 修一	卸販売カンパニー社長(新任)
執 行 役 員	山本 清文	専門店カンパニー社長(新任)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 証券代行事務センター(〒168-0063) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-78-2031(フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

【お知らせ】

住所変更、単元未満株式の買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙は、株主名簿管理人のフリーダイヤルまたはホームページでご請求いただけます。

フリーダイヤル 0120-87-2031(24時間受付)

ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

公告掲載方法 電子公告 <http://company.hiraki.co.jp>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

株主優待特典のお知らせ

毎年3月31日の当社株主名簿に記載された単元株式数(100株)以上の株式を保有する株主様に対し、当社商品券(2,000円相当)を贈呈いたします。

※当社商品券は当社通信販売および店舗(総合店・専門店)にて使用できます。

※贈呈時期は8月中旬頃発送の予定であります。



ヒラキ靴短冊大賞では 作品を募集しております。

なかなか捨てられない、思い出の詰まったお気に入りの靴。その靴への気持ちを短冊に。そして「靴供養」でぜひ見送ってあげませんか？

テーマ

靴への感謝の気持ちを自由に表現した川柳又は短歌(5・7・5又は5・7・5・7・7)を募集。
長く愛用した靴への感謝の言葉や、靴にまつわる様々な思い出などをご応募ください。

応募期間

2008年6月13日(金)～8月15日(金)

【応募条件】

- 応募作品はご本人が創作され、過去に何らかのコンテスト等に応募の無い未発表作品に限らせていただきます。また、他コンテストとの二重応募、盗作、類似作品と認めた場合は、入賞を取り消すこともあります。
- お一人様3作品までご応募できます。
- 入賞作品の著作権および第一使用权はヒラキ(株)に帰属します。

【応募資格】 どなたでもご応募できます。

応募方法など詳しくは

<http://www.hiraki.co.jp>をご覧ください。

主催:ヒラキ株式会社



[本誌に関するお問い合わせ先: 経営戦略室]

〒650-0027 神戸市中央区中町通2丁目1番18号
日本生命神戸駅前ビル12階

TEL: 078-362-1130 FAX: 078-362-1198

ホームページ

<http://company.hiraki.co.jp>